

Internet Week 2020

～わくわく大作戦～

オンライン
にて
開幕!

Internet Week 2020を11月17日(火)～11月27日(金)の2週間にわたり、初の完全オンラインにて開催します。オンラインのため、セッション参加は通し券となり、参加がしやすくなります。本号の特集では、実行委員長の挨拶とともに、その概要をお知らせします。

今だからこそできることを、皆で楽しみながら ～Internet Week 2020開催によせて～

JPNIC理事/Internet Week 2020 実行委員長 高田寛



今までにない日々、先を予想することがなかなか難しい日々が続いています。そのような中でも、今年もまた皆様にInternet Weekのご案内ができることを大変喜ばしく思います。

今年のInternet Weekはオンラインで開催します。11月にこれまでの形で安全に開催できる見通しが立たないことから、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、そして参加者の皆様、講演者の皆様、プログラム委員の皆様、運営/配信スタッフなどInternet Week 2020に関わるすべての方の**安全第一**を考えて、このような形で開催することにしました。

コロナ禍の中、初めてオンラインで開催することを機に、なぜInternet Weekをやるのか、あらためてその開催目的に想いを巡らせてみます。Internet Weekの開催目的は次の三つです。

○Internet Week開催目的

1. セミナー開催によりインターネット基盤技術の普及を図る
2. インターネットに関する議論の場・交流の場を提供する
3. 1.および2.を通してインターネットの発展を推進する

1. に関しては、今年も共有したいトピック、議論したい話題が多数あることは、皆様も認識しているのではないのでしょうか。不要不急の外出自粛や可能な限りのテレワークへの移行が要請される中、インターネットの使われ方は変わりました。今年起きたことの総括はもちろんですが、アフターコロナを見据えた検討も、皆様とともにしていければと思っています。

2. については、Face to Faceで会うこと、特に大人数で集まるのが難しくなっている現状では、残念ながら一部を諦めなくてはなりません。しかしながら、インターネットを活用して、オンラインでもできることを可能な限り実施していきたいと思っています。

そして最終的には、3. がいつも通りに、いつも以上に実現できればと思っています。

「一部を諦めなければならない」と書きましたが、その一方で**オンラインだからこそできることもある**と信じています。東京から遠いとこ

ろにお住まいの方、1人担当でなかなか現場を離れることができない方でも、今年のご自身のPCの前でInternet Weekに参加できることとなります。オンライン開催の方が気軽に講演者に質問できるという方もいるかもしれません。これまでは会場の収容可能人数の都合上、一部の人気セッションは満席とせざるを得ないことがありました。実習環境に限りがあるハンズオンセッションを除いては、**今年はオンラインですので定員がありません。参加費の面でも、ご参加いただきやすい設定としました。**会場への移動時間がなくなる分、皆様がより多くのセッションにご参加いただくことができました、大変うれしく思います。

今年のテーマは「わくわく大作戦」です。「世界が大変な状況にある中、『わくわく』とはなにごとか!」、あるいは「今年はなかなか『わくわく』という気分になれない」など、このテーマがあまりしっくり来ない方もいらっしゃるかもしれません。しかしながら、**このような時でも何かできることを探そう、このようなときだからこそやれることをやろう、という想いを込めて、このテーマにしました。**初めてのオンライン開催を、Internet Week 2020に関わるすべての方々とともに、わくわくと前向きに楽しみたいと思います。

6月にInternet Week 2020のプログラム委員会が始まり、委員の皆さんを頼もしいと感じたことがありました。初回の全体会で、その時点で委員の皆さんそれぞれが経験した、オンライン開催のイベント/セミナーや、リモート登壇で得られた知見やノウハウが、多数共有されたことです。当時はオンライン開催とすることは決めたものの、具体的なことはまだまだこれから、という時期でしたので、これが大変参考になりました。今度はいよいよ、Internet Weekの番です。Internet Week 2020が、今後の開催されるインターネット関連のイベントの参考にいただけることを少しでも多く残せるよう、関係者一同努めていきたいと思っています。

コロナ禍の中、プログラム委員会をはじめとした各種会合は、これまですべてオンラインで行っています。多くのことが例年同様とはいかない中、プログラム公開までこぎつけようと奮闘しているプログラム委員の皆さん、そしてご講演をお引き受けいただいた講演者の皆さんには、本当に感謝の言葉しかありません。逆境こそ楽しもうという我々の想いが、多くの方に届きましたら幸いです。**史上初の完全オンライン開催となるInternet Week 2020、どうぞご期待ください。**

参加申込ページ <https://www.nic.ad.jp/iw2020/apply/main/>

参加費

5,000円(税込) ※基本的に会期中はすべてのセッションにご参加いただけます
(ハンズオンは無料オプションの追加が必要です)Internet Week 2020 プログラム <https://www.nic.ad.jp/iw2020/program/>※下記の内容は2020年11月10日(火)時点のものです。
最新の情報はInternet Week 2020のWebサイトをご覧ください。

ハンズオン

Day 1 11/17 火	12:50 ~ 13:00	ご挨拶、諸注意
	13:00 ~ 18:00	【H1】 Ansibleサーバ/ネットワーク運用自動化ハンズオン～基礎から応用まで～
Day 2 11/18 水	13:20 ~ 13:30	ご挨拶、諸注意
	13:30 ~ 18:30	【H2】 Micro Hardening CPE対象
Day 3 11/20 金	9:50 ~ 10:00	ご挨拶、諸注意
	10:00 ~ 16:00	【H3】 Elasticsearch+Kibanaによるセキュリティログ分析ハンズオン CPE対象

カンファレンス

Day 4 11/24 火	9:50 ~ 10:00	ご挨拶、諸注意
	10:00 ~ 10:45	【C11】 サイバー攻撃2020 - 昨今のサイバー攻撃動向とその問題 - CPE対象
	11:00 ~ 11:45	【C12】 脅威インテリジェンスの活用方法 CPE対象
	12:00 ~ 12:45	【L1】 ランチタイムウェビナー
	13:00 ~ 13:45	【C13】 妥協の境界防御から高精細のゼロトラストへ移る為に必須のアイデンティティ管理 CPE対象
	14:00 ~ 14:45	【C14】 脆弱性管理自動化/STIX(仮) CPE対象
	15:00 ~ 15:45	【C15】 リモートワークを支える社内セキュリティ基盤の作り方 CPE対象
	16:00 ~ 16:45	【C16】 セキュリティ対応組織のこれからの形 CPE対象
	17:00 ~ 17:45	【C17】 サイバーセキュリティ人材の多様な活躍と、登録セキスベの実践事例 CPE対象
18:00 ~ 18:45	【C18】 これからのメールセキュリティ CPE対象	

Day 5 11/25 水	9:50 ~ 10:00	ご挨拶、諸注意
	10:00 ~ 10:45	【C21】 今そこにあるIPv6
	11:00 ~ 11:45	【C22】 IPv6はじめの一步
	12:00 ~ 12:45	【L2】 ランチタイムウェビナー
	13:00 ~ 15:45	【C23】 リモートワーク時代の運用組織運営
	16:00 ~ 16:45	【C24】 ドメインハイジャック時のインシデント対応と外部機関との連携の重要性について CPE対象
	17:00 ~ 17:45	【C25】 なんちゃってCSIRTを抜け出したい - SIM3による成熟度評価 - CPE対象
	18:00 ~ 18:45	【C26】 CSIRT24時、そのとき何が? Vol.3 - 最新インシデントハンドリング事例 - CPE対象
	19:00 ~ 20:30	【B2】 Abuse BoF

Day 6 11/26 木	9:50 ~ 10:00	ご挨拶、諸注意
	10:00 ~ 10:45	【C31】 社会変容とインターネット～100年に一度の大禍とデジタル社会の初めての遭遇
	11:00 ~ 11:45	【C32】 個人の自由とインターネット社会～プラットフォームや国家と個人の自由や可能性
	12:00 ~ 12:45	【L3】 マネージドサービス時代のDNSの運用管理について考える～DNSテイクオーバーを題材に～
	13:00 ~ 17:40	【C33】 DNS DAY
	18:00 ~ 19:30	【B3】 日本DNSオペレーターズグループ BoF

Day 7 11/27 金	9:50 ~ 10:00	ご挨拶、諸注意
	10:00 ~ 10:45	【C41】 日本のけしからん組織の人材がシン・テレワークシステムやSoftEther VPNのようなおもしろICT技術を作る例が増えると各社で自然発生する正常な現象について
	11:00 ~ 11:45	【C42】 テレワークマネジメント～管理者として向き合う業務設計～
	12:00 ~ 12:45	【L4】 ランチタイムウェビナー
	13:00 ~ 13:45	【C43】 初のオンライン開催を支える! IW2020動画配信の裏側
	14:00 ~ 14:45	【C44】 リモートワークとおうちWi-Fi
	15:00 ~ 15:45	【C45】 知って楽しむルーティングセキュリティ
	16:00 ~ 18:30	【C46】 IP Meeting 2020～わくわく大作戦～ 16:00～16:05 さのすずむ流、Internet Weekのわくわくのススメ 16:05～16:55 2020年インターネット運用動向 17:00～18:30 パネルディスカッション: Internet Week《わくわく大作戦》

Internet Week

2020年11月17日 - 27日

ハンズオン 17日(火)、18日(水)、20日(金)

カンファレンス 24日(火) - 27日(金)

わくわく
大作戦

2020

ONLINE



正式名称

Internet Week 2020

<https://www.nic.ad.jp/iw2020/>Facebook : <https://www.facebook.com/InternetWeek>Twitter : https://twitter.com/InternetWeek_jp

ハッシュタグは #iw2020jp

テーマ

「わくわく大作戦」

企画

Internet Week 2020 プログラム委員会

開催形態

オンライン

開催日程

2020年11月17日(火)から27日(金)

ハンズオン : 11月17日(火)、18日(水)、20日(金)

カンファレンス : 11月24日(火)~27日(金)

開催目的

1. インターネットの発展を推進する
2. インターネットに関する議論の場・交流の場を提供する
3. セミナー開催によるインターネット基盤技術の普及を図る

対象者

インターネットの技術者および
インターネット技術と社会動向に興味のある方

内容

インターネットに関するチュートリアル、最新動向セミナー、
ランチセミナー、BoF等

主催

一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)

後援(予定)

総務省/文部科学省/経済産業省

一般社団法人ICT-ISAC

ICT教育推進協議会(ICTEPC)

特定非営利活動法人ITコーディネータ協会(ITCA)

IPv6普及・高度化推進協議会(v6pc)

(ISC)²

一般財団法人インターネット協会(IAJapan)

Internet Society Japan Chapter (ISOC-JP)

仮想化インフラストラクチャ・オペレーターズグループ(VIOPS)

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)

一般社団法人JPCERTコーディネーションセンター(JPCERT/CC)

一般社団法人重要生活機器連携セキュリティ協議会(CCDS)

一般社団法人情報サービス産業協会(JISA)

一般社団法人情報処理安全確保支援士会(JP-RISSA)

国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)

一般社団法人セキュリティ対策推進協議会(SPREAD)

一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)

日本MSP協会(MSPJ)

日本シーサート協議会(NCA)

一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)

日本セキュリティオペレーション事業者協議会(ISOG-J)

日本DNSオペレーターズグループ(DNSOPS.JP)

日本ネットワーク・オペレーターズ・グループ(JANOG)

特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会(JNSA)

日本UNIXユーザ会(jus)

フィッシング対策協議会

WIDEプロジェクト(WIDE)



JPNIC内に構築した配信スタジオ